

定期点検チェックリスト【予防保全型】

路線名：

橋梁名：

点検実施日：平成 年 月 日

・STEP 1 ～ 全景

- 起終点を確認する。不明な場合は、川下方向に向けて左が起点とする。
- 全景写真【起点→終点】・【終点→起点】・【上流→下流】・【下流→上流】
- 各種写真【橋歴板・橋名板・塗装記録表】

・STEP 2 ～ 路面を徒歩巡回し、以下の項目を確認する【上部工】

- 「定期点検調査帳票」に、写真・状態・図面・診断結果を記入する
- 径間ごとに、上部工 No は起点を背にして左から、下部 No は起点側から
- 写真はクローズアップだけでは場所が不明なので注意
- 橋梁上部、損傷写真の撮り方は、径間ごとに起点側斜め、左側全景、終点側斜め、右側全景
- ⑫遊間の異常 : 伸縮装置・桁と桁・桁と橋台の遊間確認
- ⑬路面の凹凸 : 路面の凹凸の有無
- ⑭舗装の異常 : ひび割れ・窪み
- ⑮変色・劣化 : コンクリート、ゴム・プラスチックなど、鋼材部における塗装やメッキの変色は対象としない
- ⑯漏水・滞水 : 伸縮装置・排水施設などからの漏水、支承・桁内部・梁天端の帯水
- ⑰異常な音・振動 : 落橋防止システム、伸縮装置、支承、桁（上部工のスパン中央部や下部工付近の路面に立ち確認）
- ⑱異常なたわみ : 死荷重による垂れ下がり、車両通過の一時的なたわみは除外（上部工のスパン中央部や下部工付近の路面に立ち確認）
- ⑳変形・欠損 : 鋼部材の桁、コンクリート部材の桁、高欄、防護柵
- ㉑土砂詰まり : 排水桝、支承周辺



・STEP 3 ～ 橋梁下面に移動し、以下の項目を確認する【下部工】

- ①腐食 : 鋼部材における腐食状況
- ②亀裂 : 鋼部材における亀裂の有無
- ③ゆるみ・脱落 : 鋼部材におけるボルトのゆるみ、脱落の有無
- ④破断 : 鋼部材における破断の有無
- ⑤防食機能の劣化 : 鋼部材における防食皮膜（塗装・メッキ金属溶射）の変色、剥離、点錆状況
- ⑥ひびわれ : コンクリート部材におけるひびわれ状況（床版部のひびわれは対象としない）
- ⑦剥離・鉄筋露出 : コンクリート部材における剥離・鉄筋露出の発生状況
- ⑧漏水・遊離石灰 : コンクリート部材における漏水・遊離石灰の発生状況
- ⑨抜け落ち : コンクリート床版からコンクリート塊抜け落ちの有無
- ⑩床版ひびわれ : コンクリート床版ひびわれ発生状況
- ⑪うき : コンクリート部材におけるうきの有無
- ⑮支承の機能障害 : 支承部における機能障害の有無
- ⑰定着部の異常 : PC鋼材定着部におけるコンクリートの損傷の有無
- ㉒沈下・移動・傾斜 : 下部工、支承
- ㉓洗掘 : 下部工基礎における洗掘の有無



・STEP 4 ～ 上記項目に該当しない損傷

- ⑳その他 : 人為的損傷、自然災害、鳥獣による損傷の有無


⑫遊間の異常

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	左右の遊間が極端に異なる、または、遊間が直角方向にずれているなどの異常がある	
d	—	
e	遊間が異常に広く伸縮継手の歯の歯が完全に離れている。または、桁とパラペットあるいは桁同士が接触している。(接触した痕跡がある)	


⑬路面の凹凸

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	橋軸方向の凹凸が生じているが段差量は小さい(20mm未満)	
d	—	
e	橋軸方向の凹凸が生じており、段差量が大きい(20mm以上)	


⑭舗装の異常

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	—	
d	—	
e	舗装のひびわれ幅が5mm以上であり、舗装直下の床版上面のコンクリートが土砂化している可能性がある	

⑮変色・劣化

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	—	
d	—	
e	乳白色、黄色っぽく変色している。または、硬化している、ひびわれが生じている	


⑯漏水・滞水

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	—	
d	—	
e	伸縮装置、排水柵取付位置などからの漏水、支承付近の滞水、箱桁内部の滞水がある	



⑰異常な音・振動

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	—	
d	—	
e	落橋防止システム、伸縮装置、支承、遮音壁、桁、点検施設等から異常な音が聞こえる、あるいは異常な振動や揺れを確認することができる	


⑱異常なたわみ

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	—	
d	—	
e	主桁、点検施設等に異常なたわみが確認できる	





⑳変形・欠損

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	部材が局部的に変形している。または、その一部が欠損している	
d	—	
e	部材が局部的に著しく変形している。または、その一部が著しく欠損している	


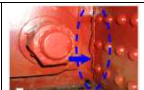
㉑土砂詰り

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	—	
d	—	
e	排水柵、支承周辺等に土砂詰まりがある	

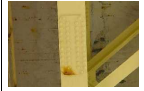
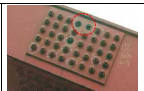
①腐食

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	錆は表面的であり、著しい板厚の減少は視認できない。また、損傷箇所面積も小さく局部的である。	
c	錆は表面的であり、著しい板厚の減少は視認できないが、着目部分の全体的に錆が生じているか、着目部分に拡がりのある発錆箇所が複数ある。	
d	鋼材表面に著しい膨張が生じているか、または明らかな板厚減少が視認できるが、損傷箇所面積は小さく局部的である。	
e	鋼材表面に著しい膨張が生じているか、または明らかな板厚減少が視認でき、着目部分の全体的に錆が生じているか、着目部分に拡がりのある発錆箇所が複数ある。	


②亀裂

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	断面急変部、溶接接合部などに塗膜われが確認できる。亀裂を生じているが、線状でないか、線状であってもその長さがきわめて短く、さらに数が少ない場合。	
d	—	
e	線状の亀裂が生じている。または、直下に亀裂が生じている疑いを否定できない塗膜われを生じている。	



③ゆるみ、脱落

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	ボルトのゆるみや脱落を生じているがその数が少ない。(一群あたり本数の5%未満である)	
d	—	
e	ボルトのゆるみや脱落を生じているがその数が多い。(一群あたり本数の5%以上である)	




④破断

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	—	
c	—	
d	—	
e	破断している	



⑤防食機能の劣化

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	耐候性鋼材においては、錆の粒子が細かく、一様に分布している。	
c	防食皮膜に変色を生じている。部分的に防食皮膜が剥離し、下塗りが露出する。耐候性鋼材において、錆の大きさが粗い。(1~5mm程度)	
d	—	
e	防食皮膜の劣化範囲が広く、点錆が発生する。耐候性鋼材において、錆が層状に剥離している。	



⑥ ひびわれ

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	ひびわれ幅が小さく（RC構造物0.2mm未満、PC構造物0.1mm未満）、ひびわれ間隔が大きい（最小ひびわれ間隔が概ね0.5m以上）	
c	ひびわれ幅が小さく（RC構造物0.2mm未満、PC構造物0.1mm未満）、ひびわれ間隔が小さい（最小ひびわれ間隔が概ね0.5m未満） または、ひびわれ幅が中位（RC構造物0.2mm以上0.3mm未満、PC構造物0.1mm以上0.2mm未満）で、ひびわれ間隔が大きい（最小ひびわれ間隔が概ね0.5m以上）	
d	ひびわれ幅が中位（RC構造物0.2mm以上0.3mm未満、PC構造物0.1mm以上0.2mm未満）で、ひびわれ間隔が小さい（最小ひびわれ間隔が概ね0.5m未満） または、ひびわれ幅が大きく（RC構造物0.3mm以上、PC構造物0.2mm以上）、ひびわれ間隔が大きい（最小ひびわれ間隔が概ね0.5m以上）	
e	ひびわれ幅大きく（RC構造物0.3mm以上、PC構造物0.2mm以上）、ひびわれ間隔が小さい（最小ひびわれ間隔が概ね0.5m未満）	


⑦ 剥離・鉄筋露出

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	-	
c	剥離のみが生じている	
d	鉄筋が露出しており、鉄筋の腐食は軽微である。	
e	鉄筋が露出しており、鉄筋が著しく腐食又は破断している。	






⑧ 漏水・遊離石灰

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	-	
c	ひびわれから漏水が生じているが、錆汁や遊離石灰はほとんど見られない。	
d	ひびわれから遊離石灰が生じているが、錆汁はほとんど見られない。	
e	ひびわれから著しい漏水や遊離石灰（例えば、つら状）が生じている、又は滞水に著しい泥や錆汁の混入が認められる。	


⑨ 抜け落ち

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	-	
c	-	
d	-	
e	コンクリート塊の抜け落ちがある。	


⑩ 床板ひびわれ

区分	一般的状況	
a	〔ひびわれ間隔と性状〕 ひびわれは主として1方向のみで、最小ひびわれ間隔が概ね1.0m以上 〔ひびわれ幅〕 最大ひびわれ幅が0.05mm以下（ヘアークラック程度）	
b	〔ひびわれ間隔と性状〕 1.0m~0.5m、1方向が主で直方向は従、かつ格子状でない 〔ひびわれ幅〕 0.1mm以下が主であるが、一部に0.1mm以上も存在する	
c	〔ひびわれ間隔と性状〕 0.5m程度、格子状直前もの 〔ひびわれ幅〕 0.2mm以下が主であるが、一部に0.2mm以上も存在する	
d	〔ひびわれ間隔と性状〕 0.5m~0.2m、格子状に発生 〔ひびわれ幅〕 0.2mm以上がかなり目立ち部分的な角落ちもみられる	
e	〔ひびわれ間隔と性状〕 0.2m以下、格子状に発生 〔ひびわれ幅〕 0.2m以上が目立ち連続的な角落ちが生じている	



⑪ うき

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	-	
c	-	
d	-	
e	うきがある	


⑫ 支承の機能障害

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	-	
c	-	
d	-	
e	支承の機能が損なわれているか、著しく阻害されている可能性がある変状が生じている。	



⑬ 定着部の異常

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	-	
c	PC鋼材の定着部のコンクリートに生じたひびわれから錆汁が認められる。またはケーブルの定着部に損傷が認められる。プレテン桁床版の横締め鋼材の支圧板下面が露出している	
d	-	
e	PC鋼材の定着部のコンクリート（ケーブル方向のコンクリート）が剥離している。または、ケーブルの定着部に著しい損傷がある。	


⑭ 沈下・移動・傾斜

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	-	
c	-	
d	-	
e	支点が沈下している。下部工が移動・傾斜している	

⑮ 洗掘

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	-	
c	下部工基礎が流水のため洗掘されている	
d	-	
e	下部工基礎が流水のため著しく洗掘されている	

⑯ その他

区分	一般的状況	
a	損傷なし	
b	-	
c	-	
d	-	
e	損傷あり	

予防保全型橋梁 定期点検調査帳票

橋梁諸元と総合検査結果				
個別施設整理番号	林道台帳索引番号	林道の種類及び区分	路線区分	点検実施日

橋梁名				路線名				管轄
所在地	自			距離標	自			
	至				至			

供用開始日				活荷重・等級				適用示方書		
橋長				総径間数				径間		
上部構造形式				下部構造形式				基礎形式		
交通条件	調査年				大型車混入率					
	交通量				荷重制限					
幅員	左側		中央帯			右側				
	全幅員	m	地覆幅	歩道幅	車道幅・車線		車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	
	有効幅員	m	m	m	m		m	m	m	
海岸からの距離			m	緊急輸送路の指定			優先確保ルート			
路下条件				施業計画			有・無			

総合検査結果	健全度 (橋単位)				(所見等)							
	部材単位の健全度(各部材の最悪値を記入)											
	部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)				備考(写真番号、位置等 がわかるように記載)				
	上部構造	主桁										
		横桁										
		床版										
	下部構造											
	支承部											
	その他											

全体図・一般図				
個別施設整理番号		橋梁名		路線名
全体図				
一般図				

現地状況写真		橋梁名	路線名		
個別施設整理番号				写真番号	
				径間番号	
				写真説明	
				撮影年月日	
				メモ	
				写真番号	
				径間番号	
				写真説明	
				撮影年月日	
				メモ	
				写真番号	
				径間番号	
				写真説明	
				撮影年月日	
				メモ	

部材番号図		橋梁名	路線名
個別施設整理番号			

損傷図		橋梁名	路線名
個別施設整理番号			
<p>損傷図. 1</p>			
<p>損傷図. 2</p>			

損傷写真台帳		橋梁名	路線名		
個別施設整理番号				写真番号	
				径間番号	
				部材名称	
				部材番号	
				損傷の種類	
				評価区分	
				撮影年月日	
				メ モ	
				写真番号	
				径間番号	
				部材名称	
				部材番号	
				損傷の種類	
				評価区分	
				撮影年月日	
				メ モ	
				写真番号	
				径間番号	
				部材名称	
				部材番号	
				損傷の種類	
				評価区分	
				撮影年月日	
				メ モ	

個別施設整理番号																橋種		鉸桁橋										
径間番号																橋梁名		路線名	点検日									
部位・部材		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷				その他		共通						健全度(部材単位)	備考									
部材	部材番号・部位	腐食	亀裂	ゆるみ・脱落	破断	防食機能の劣化	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	抜け落ち	床版ひびわれ	うき	遊間の異常	路面の凹凸	舗装の異常	支承の機能障害	その他	定着部の異常	変色・劣化	漏水・滞水	異常な音・振動	異常なたわみ	変形・欠損	土砂詰まり	沈下・移動・傾斜	洗掘	健全度(部材単位)	備考
主桁	01																											
	02																											
	03																											
	:																											
縦桁	01																											
	02																											
	:																											
横桁	01																											
	02																											
	:																											
対傾構	01																											
	02																											
	:																											
横構	01																											
	02																											
	:																											
床版	01																											
	02																											
	:																											
橋台	01	胸壁																										
		堅壁																										
	02	基礎																										
		胸壁																										
橋脚	01	梁																										
		柱																										
		基礎																										
支承	01	101																										
		102																										
		:																										
		201																										
		202																										
		:																										
路面	防護柵	01																										
		02																										
	地覆	01																										
		02																										
	伸縮装置	01																										
		02																										
舗装	01																											
	02																											
排水	01																											
	02																											
所見																												

注:「部材・部位」欄は、必要に応じて増やして使用する。

個別施設整理番号												橋梁名	橋種		鋼トラス橋																
径間番号												路線名																			
部位・部材		鋼部材の損傷					コンクリート部材の損傷					その他		共通					点検日	健全度(部材単位)	備考										
部材	部材番号・部位	腐食	亀裂	ゆるみ・脱落	破断	防食機能の劣化	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	抜け落ち	床版ひびわれ	うき	遊間の異常	路面の凹凸	舗装の異常	支承の機能障害	その他	定着部の異常	変色・劣化	漏水・滞水	異常な音・振動	異常なたわみ	変形・欠損	土砂詰まり	沈下・移動・傾斜	洗掘	対策区分の判定	健全度(部材単位)	備考		
		主構トラス	01																												
	02																														
縦桁	01																														
	02																														
横桁	01																														
	02																														
上弦材	01																														
	02																														
下弦材	01																														
	02																														
斜材	01																														
	02																														
垂直材	01																														
	02																														
橋門構	01																														
	02																														
床版	01																														
	02																														
橋台	01	胸壁																													
		縦壁																													
橋脚	01	基礎																													
		梁柱基礎																													
支承	101																														
	102																														
	201																														
	202																														
路面	防護柵	01																													
	防護柵	02																													
	地覆	01																													
	地覆	02																													
	伸縮装置	01																													
	伸縮装置	02																													
舗装	01																														
	02																														
排水	01																														
	02																														
所見																															

注:「部材・部位」欄は、必要に応じて増やして使用する。

個別施設整理番号																橋種		鋼アーチ橋											
径間番号		橋梁名														橋種		鋼アーチ橋											
部位・部材		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷				その他						共通		橋種		鋼アーチ橋									
部材	部材番号・部位	腐食	亀裂	ゆるみ・脱落	破断	防食機能の劣化	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	抜け落ち	床版ひびわれ	うき	遊間の異常	路面の凹凸	舗装の異常	支承の機能障害	その他	定着部の異常	変色・劣化	漏水・滞水	異常な音・振動	異常なたわみ	変形・欠損	土砂詰まり	沈下・移動・傾斜	洗掘	健全度(部材単位)	点検日	備考
アーチリブ	01																												
	02																												
縦桁	01																												
	02																												
横桁	01																												
	02																												
吊り材	01																												
横構	01																												
対傾構	01																												
垂直材	01																												
橋門構	01																												
床版	01																												
	02																												
橋台	01	胸壁																											
		堅壁																											
		基礎																											
	02	胸壁																											
		堅壁																											
		基礎																											
橋脚	01	梁																											
		柱																											
		基礎																											
支承	101																												
	102																												
	201																												
	202																												
路面	防護柵	01																											
	防護柵	02																											
	地覆	01																											
	地覆	02																											
	伸縮装置	01																											
	伸縮装置	02																											
	舗装	01																											
排水	01																												
	02																												
所見																													

注:「部材・部位」欄は、必要に応じて増やして使用する。

個別施設整理番号																橋種		RC床版橋												
径間番号																橋梁名		路線名	橋種	点検日										
部位・部材		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷				その他		共通										健全度(部材単位)	備考							
部材	部材番号・部位	腐食	亀裂	ゆるみ・脱落	破断	防食機能の劣化	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	抜け落ち	床版ひびわれ	うき	遊間の異常	路面の凹凸	舗装の異常	支承の機能障害	その他	定着部の異常	変色・劣化	漏水・滞水	異常な音・振動	異常なたわみ	変形・欠損	土砂詰まり	沈下・移動・傾斜	洗掘	対策区分の判定			
床版	01																													
橋台	01	胸壁																												
		基礎																												
	02	胸壁																												
		基礎																												
橋脚	01	梁																												
		柱																												
		基礎																												
支承	101																													
	102																													
路面	防護柵	01																												
		02																												
	地覆	01																												
		02																												
	伸縮装置	01																												
		02																												
舗装	01																													
	02																													
排水	01																													
	02																													
所見																														

注:「部材・部位」欄は、必要に応じて増やして使用する。

個別施設整理番号																橋種		PC床版橋											
径間番号																橋梁名		路線名	点検日										
部位・部材		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷				その他		共通						健全度(部材単位)		備考									
部材	部材番号・部位	腐食	亀裂	ゆるみ・脱落	破断	防食機能の劣化	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	抜け落ち	床版ひびわれ	うき	遊間の異常	路面の凹凸	舗装の異常	支承の機能障害	その他	定着部の異常	変色・劣化	漏水・滞水	異常な音・振動	異常なたわみ	変形・欠損	土砂詰まり	沈下・移動・傾斜	洗掘	健全度(部材単位)	備考	
主桁	01																												
	02																												
	03																												
橋台	01	胸壁																											
		堅壁																											
		基礎																											
	02	胸壁																											
		堅壁																											
		基礎																											
橋脚	01	梁																											
		柱																											
		基礎																											
支承	101																												
	102																												
	:																												
	201																												
	202																												
	:																												
路面	防護柵	01																											
	防護柵	02																											
	地覆	01																											
	地覆	02																											
	伸縮装置	01																											
	伸縮装置	02																											
排水	舗装	01																											
	舗装	02																											
所見																													

注:「部材・部位」欄は、必要に応じて増やして使用する。

個別施設整理番号																橋種		PCT桁橋													
径間番号																橋名		路線名	点検日												
部位・部材		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷				その他		共通						健全度(部材単位)	備考												
部材	部材番号・部位	腐食	亀裂	ゆるみ・脱落	破断	防食機能の劣化	ひびわれ	剥離・鉄筋露出	漏水・遊離石灰	抜け落ち	床版ひびわれ	うき	遊間の異常	路面の凹凸	舗装の異常	支承の機能障害	その他	定着部の異常	変色・劣化	漏水・滞水	異常な音・振動	異常なたわみ	変形・欠損	土砂詰まり	沈下・移動・傾斜	洗掘	健全度(部材単位)	備考			
		主桁	01																												
02																															
03																															
:																															
横桁	01																														
	02																														
	:																														
床版	01																														
	02																														
	:																														
橋台	01	胸壁																													
		堅壁																													
	02	基礎																													
		胸壁																													
橋脚	01	梁																													
		柱																													
支承	01	基礎																													
		101																													
		102																													
		:																													
		201																													
路面	防護柵	01																													
		02																													
	地覆	01																													
		02																													
	伸縮装置	01																													
		02																													
	舗装	01																													
排水	01																														
	02																														
所見																															

注:「部材・部位」欄は、必要に応じて増やして使用する。